

		氏 名		卒業論文・特別演習 題目	学籍番号
1	9:00-9:15	内堀	大成	興味関心と意見の一致不一致が第三者効果に与える影響	04124202
2	9:15-9:30	齋藤	裕也	社会経済的地位が私刑支持にもたらす効果	04124209
3	9:30-9:45	浄閑	直也	コントロール方略と満足度の関係	04124212
4	9:45-10:00	杉江	美祥	大学生のキャリア形成に対して、大学時代の異質な他者との関係性がもたらす効果の検討	04124214
5	10:00-10:15	瀬戸口	舞	被呈示者の反応が自己呈示者の自尊感情に及ぼす影響の検討	04124216
6	10:15-10:30	中塚	智瑛	進路設計の自己効力が経済格差に対する問題意識に与える影響について - どこまでが自己責任なのか	04124217
10:30-10:45		休 憩			
7	10:45-11:00	本 田	圭 佑	規範の緩厳が集団における内輪ユーモアに与える影響について	04124222
8	11:00-11:15	山 口	真 幸	街にたいする愛着とそれが導く街中での行動：地方出身女子大学生の地元と吉祥寺への意識の比較を通	04124224
9	11:15-11:30	青 山	慶 一 特	刑事弁護における弁護士の職責に対する弁護士と国民の間の認識の隔たりについての研究	04134201
10	11:30-11:45	ウォン	シヨン イー	LINEのスタンプがメッセージによるコミュニケーションにもたらす効果の検討	04134202
11	11:45-12:00	榎 本	かおり	なぜ目撃証言は歪むのか事後再認に言語的情報が与える効果の検討	04134203
12:00-13:00		休 憩			
12	13:00-13:15	小 方	も も 特	信号検出理論を用いた裁判員制度における誤判率減少の可能性についての考察	04134204
13	13:15-13:30	岡 本	百菜美	自己奉仕バイアス：日本における特色	04134205
14	13:30-13:45	木 村	巴奈子	大学生のUJIターン選択における心理的プロセス—質的研究を通して—	04134207
15	13:45-14:00	小 泉	祐 太 特	信頼の持つ機能についての考察—関係拡張機能に着目して—	04134208
16	14:00-14:15	坂 井	雄之助	P-O fitと社会的望ましさが組織コミットメントに与える影響	04134209
17	14:15-14:30	杉 原	宏 特	認知と精神的健康	04134211
18	14:30-14:45	辻	文 子	SNS依存につながる性格特性および依存状態の認識・改善方法	04134212
19	14:45-15:00	中 塚	亮 太	合議は集合知を生むか—ChoiceとEstimateの違いが集団決定の精度に及ぼす影響—	04134213
15:00-15:15		休 憩			
20	15:15-15:30	畑 谷	明 歩	出身地へのUターンを促す要因についての研究—Uターンする時期の比較を通して—	04134215
21	15:30-15:45	平 山	いずみ	ゼロサムゲームにおける、「心の認識」に応じた戦略の調整	04134217
22	15:45-16:00	伏 見	佳寿子	臓器提供に対する態度に、人間らしさの知覚と利益情報が与える影響についての検討	04134218
23	16:00-16:15	矢 島	源太郎	包括／分析的思考に基づく日米の広告の文化差について	04134221
24	16:15-16:30	谷 地	寛	勢力感と裁判官の示す量刑基準が量刑判断に与える影響とその過程の検討	04134222
25	16:30-16:45	山 本	大 志	どのように集団を認知・評価しているかが、集団アイデンティティに与える影響について	04134223
26	16:45-17:00	吉 野	太 基	Hope is Not Always a Good Thing: The Effect of Hope and Regret on Decision Process and (04134224